

国際社会の脱炭素化を見据えた

海運・航空分野の気候変動対策に関するシンポジウム

プログラム

- 主催：一般財団法人 運輸総合研究所
- 日時：2021年3月9日（火）13:30～16:30（開場:13:00）
- 会場：オンライン配信（Zoomウェビナー） ※後日、収録映像の公開は行いません。
およびベルサール御成門タワー3F
- 参加費：無料
- その他：会場内での撮影・録音は禁止させていただきます。



注) プログラムは変更になる可能性があります。

【開会挨拶】	宿利 正史	一般財団法人運輸総合研究所 会長	13:30～13:35
【来賓挨拶】	藤井 直樹	国土交通審議官	13:35～13:40

【第1部：基調講演】	高村 ゆかり	東京大学未来ビジョン研究センター教授	13:40～14:15
------------	--------	--------------------	-------------

【第2部：海運分野の気候変動対策の最新動向及び今後の課題】	○パネルディスカッション及び質疑応答		14:20～15:20
-------------------------------	--------------------	--	-------------

- モデレータ：河野真理子 早稲田大学法学学術院 教授
- パネリスト：斎藤 英明 国土交通省大臣官房技術審議官
(国際海事機関 (IMO) 海洋環境保護委員会 (MEPC) 議長)
- 高橋 正裕 日本郵船株式会社環境グループグループ長
- 河西 一崇 住友商事株式会社石油・LPG・海洋事業部石油チーム担当課長
兼 エコバンカー・ SHIPPING株式会社取締役
- 平田 純一 一般財団法人日本海事協会 調査開発部部长

※以上に加え、「海運分野におけるCO2排出削減促進に関する調査検討委員会」事務局からの発表を予定

【第3部：航空分野の気候変動対策の最新動向及び今後の課題】	○パネルディスカッション及び質疑応答		15:25～16:25
-------------------------------	--------------------	--	-------------

- モデレータ：山内 弘隆 一般財団法人運輸総合研究所 所長
- パネリスト：吉村 源 国土交通省航空局安全部航空機安全課航空機技術基準企画室室長
(国際民間航空機関 (ICAO) 航空環境保全委員会 (CAEP) 委員、
CO₂削減に係る長期目標タスクグループ (CAEP LTAG-TG) 議長)
- 宮田千夏子 ANAホールディングス株式会社 執行役員、サステナビリティ推進部部长
- 大木 雅文 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構新エネルギー部部长
- 関口 順一 成田国際空港株式会社 共生・用地部門地域共生部部长

※以上に加え、「航空分野におけるCO2削減取組に関する調査検討委員会」事務局からの発表を予定

【閉会挨拶】	佐藤 善信	一般財団法人運輸総合研究所 理事長	16:25～16:30
--------	-------	-------------------	-------------

会場

ベルサール御成門タワー3F
「御成門駅」A3b出口直結（三田線）
「大門駅」A6出口徒歩6分（大江戸線・浅草線）
〒105-0011 東京都港区芝公園1-1-1
https://www.bellesalle.co.jp/docs/access_onarimon.pdf



来賓、講演者、モデレータのご紹介



藤井 直樹 国土交通審議官

<略歴>

1983年 3月 東京大学法学部卒業
 1983年 4月 運輸省入省
 2013年 8月 国土交通省総合政策局公共交通政策部長
 2015年 7月 同 自動車局長
 2017年 7月 同 鉄道局長
 2018年 7月 同 大臣官房長
 2019年 7月 同 国土交通審議官



高村 ゆかり 東京大学未来ビジョン研究センター教授

<略歴>

島根県生まれ。専門は国際法学・環境法学。京都大学法学部卒業。一橋大学大学院法学研究科博士課程単位修得退学。龍谷大学教授、名古屋大学大学院教授、東京大学サステナビリティ学連携研究機構（IR3S）教授などを経て現職。

国際環境条約に関する法的問題、気候変動とエネルギーに関する法政策などを主な研究テーマとする。中央環境審議会会長、再生可能エネルギー買取制度調達価格等算定委員会委員、総合資源エネルギー調査会臨時委員（基本政策分科会ほか）、日本学術会議会員、東京都環境審議会会長、アジア開発銀行の気候変動と持続可能な発展に関する諮問グループの委員なども務める。『気候変動政策のダイナミズム』『気候変動と国際協調』など著書多数



河野真理子 早稲田大学法学学術院 教授

<略歴>

1983年3月 東京大学教養学部教養学科卒業
 1985年3月 東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了
 1985年4月 東京大学大学院法学政治学研究科博士課程入学
 1989年6月 英国ケンブリッジ大学法学修士課程修了
 1990年12月 東京大学大学院法学政治学研究科退学
 1990年12月 筑波大学社会科学系専任講師
 1996年10月～1997年10月 パリ第二大学客員研究員
 1998年5月 筑波大学社会科学系助教授
 2004年4月 早稲田大学法学部教授
 改称により早稲田大学法学学術院教授 現在に至る

交通政策審議会海事分科会委員（2015年より分科会長）、
 法制審議会主権免除部会委員、総合海洋政策本部参与（2012年～2016年）、
 関税・外国為替等審議会委員、司法試験考査委員等を歴任



斎藤 英明 国土交通省大臣官房技術審議官

（国際海事機関（IMO）海洋環境保護委員会（MEPC）議長）

<略歴>

1989年3月 横浜国立大学工学部卒業、同年4月 運輸省入省
 1990年4月 運輸省国際運輸・観光局国際協力課
 1992年7月 運輸省海上技術安全局造船課係長
 1995年7月 科学技術庁研究開発局海洋地球課専門職
 1998年7月 経済協力開発機構（OECD）事務局エコノミスト（造船担当）
 2003年4月 国土交通省海事局安全基準課専門官
 2004年9月 国土交通省海事局検査測度課課長補佐（総括）
 2008年4月 ジャパンシップセンター（JETROロンドン）次長
 2011年8月 国土交通省海事局安全基準課国際基準調整官
 2013年7月 国土交通省海事局海洋・環境政策課環境涉外室長
 2015年4月 日本船舶技術研究協会基準・規格グループ長
 2017年7月 国土交通省海事局船舶産業課長
 2020年4月 国土交通省海事局大臣官房技術審議官

【海事分野技術政策・造船政策とりまとめ、IMO/MEPC議長】

来賓、講演者、モデレータのご紹介



高橋 正裕 日本郵船株式会社環境グループグループ長

<略歴>

1987年 03月 早稲田大学政治経済学部 卒業
 1987年 04月 日本郵船株式会社 入社 人事部
 1987年 06月 情報システム部
 1988年 04月 出向 株式会社エヌワイケイシステム総研 東京
 1992年 07月 北米事業部
 1995年 06月 貨物第一部 輸出グループ
 1996年 06月 コンテナ輸出グループ
 1996年 12月 出向 NYK LINE (N.A.) INC / LA
 2001年 10月 企画グループ
 2005年 04月 企画グループ チーム長
 2008年 10月 出向 NYK GROUP EUROPE LTD. Rotterdam
 2013年 04月 出向 株式会社イクセノヤマミズ 東京
 2016年 04月 環境グループ長代理
 2016年 10月 環境グループ長代理 兼 技術本部統轄グループ長代理
 2017年 04月 環境グループ長 兼 技術本部統轄グループ長 (現在に至る)



河西 一崇 住友商事株式会社石油・LPG・海洋事業部石油チーム担当課長
 兼 エコバンカーシップ株式会社取締役

<略歴>

2006年 住友商事入社
 2010年 住友商事 船油チーム長
 2014年 Petro Summit Pte Ltd Deputy General Manager
 2017年 同社 General Manager
 2018年より現職



平田 純一 一般財団法人日本海事協会 調査開発部部長

<略歴>

1985年 横浜国立大学工学部船舶・海洋工学科卒業 (工学士)
 1985年 運輸省入省
 1995年 在シンガポール日本国大使館一等書記官
 2002年 国土交通省総合政策局環境・海洋課地球環境対策企画官
 2007年 財団法人日本海事協会入会
 2020年 調査開発部長兼陸上交通物流部長 現在に至る

一般社団法人温室効果ガス審査協会 (GAJ) 代表理事会長
 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 審査委員
 公益財団法人日本船舶海洋工学会代議員



山内 弘隆 運輸総合研究所所長、一橋大学大学院経営管理研究科 特任教授

<略歴>

1982年 慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了
 中京大学商学部専任講師、経済学部専任講師、
 一橋大学大学院商学研究科教授、一橋大学大学院商学研究科科長
 兼商学部長を歴任
 2016年 一般財団法人運輸総合研究所所長 (現在に至る)
 専門領域は交通経済論、公共経済学、公益事業論、規制の経済学
 その他、内閣府PFI推進委員会委員、国土交通省交通政策審議会委員、
 同社会資本整備審議会臨時委員等を歴任

来賓、講演者、モデレータのご紹介



吉村 源 国土交通省航空局安全部航空機安全課航空機技術基準企画室室長
 (国際民間航空機関 (ICAO) 航空環境保全委員会 (CAEP) 委員、
 CO₂削減に係る長期目標タスクグループ (CAEP LTAG-TG) 議長)

<略歴>

1996年3月 名古屋大学工学研究科修士課程修了

1996年4月 運輸省入省

2003年5月 米国イリノイ大学経営修士号 (MBA) 修了

2013年3月 国際民間航空機関 (ICAO) 日本政府代表部
 代表代理 兼 航空委員会委員

2017年1月 ICAO 航空委員会議長 (President of the Air Navigation Commission)

2018年4月 国土交通省 航空局 国際航空課 航空交渉官

2020年4月 国土交通省 航空局 航空機安全課 航空機技術基準企画室長

(ICAO CO₂削減に係る長期目標タスクグループ (LTAG-TG) 議長)

資格：自家用操縦士免許



宮田千夏子 ANAホールディングス株式会社 執行役員、サステナビリティ推進部部長

<略歴>

1984年 大阪府立生野高等学校卒業

1986年 全日本空輸株式会社入社

2002年 客室本部品質サポート推進室品質企画部

2010年 CSR推進部 主席部員

2011年 スカイネットアジア航空(株)出向

2013年 CS&プロダクト・サービス室商品戦略部品質管理チーム、業務チームで
 リーダーを務める。

2015年 ANAホールディングス(株)出向

CC室コーポレートブランド・CSR推進部、副部長、部長

2020年 ANAホールディングス(株)執行役員、グループ法務・グループ総務・

サステナビリティ推進 副担当、サステナビリティ推進部長 (現在に至る)



大木 雅文 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構新エネルギー部部長

<略歴>

1995年 経済産業省 (当時の通商産業省) 入省

産業活力再生特別措置法の制定や、中小企業組合法の一部改正など産業政策や
 中小企業政策に携わった他、

技術開発関係では、レアメタルレアアース代替材料開発などや、海外の石油、ガス、
 鉱物資源の開発事業にも携わる。

環境エネルギー関係では、

先のパリ条約の約束草案の関係で、フロン法による国内の排出削減の取りまとめを担当。

安倍政権当時の日口交渉最前線の在モスクワ日本大使館で、日口経済協力担当として活躍。

その後、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構で新エネルギー部部長に
 着任、現在に至る。



関口 順一 成田国際空港株式会社共生・用地部門地域共生部部長

<略歴>

1990年 新東京国際空港公団 (現成田国際空港株式会社) 入社。

地域共生部マネージャー、地域共生部次長など、地域共生部の各役職を歴任。

2018年より現職。

空港及び地域の発展並びに持続可能な社会の実現を図るため、

成田空港と地域社会との共生共栄やエコ・エアポート推進に係る分野に従事。

騒音をはじめとした空港運用に伴う地域への環境負荷低減策の立案、

地域社会とのコミュニケーション、空港周辺の街づくり計画の策定等に取り組む。